

碧南市監査委員公表第2号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第4項の規定に基づき、総務部、市民協働部、会計課、監査委員事務局の令和2年度定期監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表する。

令和3年2月1日

碧南市監査委員 小 林 尚

碧南市監査委員 祢 宜 田 拓 治

地方自治法第199条第4項の規定に基づき実施した定期監査について、同条第9項の規定によりその結果を報告する。

1 監査の種類 定期監査

2 監査の対象

総務部 秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課

市民協働部 地域協働課、防災課、税務課、市民課

会計課

監査委員事務局

3 監査の着眼点

- (1) 収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているか。
- (2) 契約締結事務は、見積書等関係書類及び帳簿は確実かつ的確に整備されているか。
また、収入印紙は契約金額に応じて貼付され、かつ消印されているか。
- (3) 財産管理については、購入された備品等が適切に管理されているか。
また、財産が廃棄処分されている場合、廃棄の手続きがされているか。
- (4) 準公金の管理は適切であるか。
- (5) 前回の定期監査で指摘を受けた課題について改善されているか。

4 監査等の主な実施内容

定期監査資料に基づき、予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を行った。

その際、軽微な事務誤り等については、関係職員へ訂正するよう注意するとともに、回答を必要とする確認事項等がある場合、監査日までに回答を求め、事務改善が必要である場合は、監査日において関係職員に今後の事務改善を求めた。

5 監査等の実施場所及び日程

監査対象部課		実施日	実施場所
市民協働部	地域協働課、防災課、税務課、市民課	令和2年12月1日	監査委員室
総務部	秘書情報課、経営企画課、行政課、資産活用課	令和2年12月24日	
会計課			
監査委員事務局			

6 監査の方法

財務事務において執行された事務が、関係法令の趣旨に則って適正に処理されてい

るかについて、あらかじめ提出のあった定期監査資料に基づき、事務の経済性・効率性を確保するため補助職員に予算執行状況(差引簿)、その他関係帳簿の調査を命ずるとともに関係職員より所掌事務の執行状況等の説明を求め実施した。

7 監査の範囲

令和2年4月1日から10月末日までの間における財務事務の執行

8 監査の結果

〈秘書情報課〉

秘書、儀式、表彰、人件費の管理、職員の採用・異動・評価・福利厚生・研修、コンピュータの運用計画・運用管理、システム全体の管理、各種統計調査等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

秘書情報課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合
(款)	(目)	A	B	C	B-C	C/A×100
国庫支出金	総務費国庫補助金	3,267	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	33,720	26,766	26,545	221	78.7
諸収入	雑入	18,791	5,298	5,298	0	28.2
合 計		55,778	32,064	31,843	221	57.1

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	秘書管理費	5,987	1,610	4,377	26.9
	人事管理費	850,455	327,151	523,304	38.5
	電算管理費	180,492	136,461	44,031	75.6
	統計調査総務費	14,227	8,117	6,110	57.1
	諸統計費	33,692	3,260	30,432	9.7
合 計		1,084,853	476,599	603,877	43.9

(注) 一般、特別会計の人件費について管理するが記載はしていない。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

会計年度任用職員人件費 312,038 千円

行政情報系システム運用事業使用料・賃借料 111,735 千円

などである。

(4) 財産管理

秘書情報課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈経営企画課〉

総合計画・実施計画の策定及び推進、庁内連絡会議、総合調整、市政の啓発及び宣伝、ふるさと応援寄附金、シティプロモーション等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、

予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

経営企画課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
国庫支出金	総務費国庫補助金	7,741,872	7,398,461	7,398,461	0	95.6
	総務費委託金	50	23	23	0	46.0
県支出金	総務費県補助金	3,602	0	0	0	0.0
	移譲事務交付金	3,209	2,703	2,703	0	84.2
財産収入	利子及び配当金	778	773	773	0	99.4
寄附金	総務費寄附金	2,100,000	797,348	767,850	29,498	36.6
諸収入	雑入	2,728	2,728	2,728	0	100.0
合 計		9,852,239	8,202,036	8,172,538	29,498	83.0

収入済額の主なものは、特別定額給付金7,312,000千円とふるさと応援寄附金 767,850千円である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	企画費	15,442	12,941	2,501	83.8
	広報広聴費	1,246,392	521,805	724,587	41.9
合 計		1,261,834	534,746	727,088	42.4

（注） 経営企画課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

令和2年度ふるさと応援寄附金事業委託料	395,077 千円
令和2年度ふるさと応援寄附金事業役務費	61,676 千円

令和2年度ふるさと応援寄附金事後管理事業委託料

31,358 千円

などである。

(4) 財産管理

経営企画課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈行政課〉

例規制定、選挙管理委員会・固定資産評価審査委員会の事務、情報公開、文書管理、財政の企画調整、予算の編成及び執行管理、市債の総括、決算統計調査に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

行政課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
地方譲与 税	地方揮発油譲与税	56,000	16,904	16,904	0	30.2
	自動車重量譲与税	136,000	37,393	37,393	0	27.5
	森林環境譲与税	5,712	2,861	2,861	0	50.1
利子割交 付金	利子割交付金	9,000	4,562	4,562	0	50.7

配当割交付金	配当割交付金	70,000	21,780	21,780	0	31.1
株式等譲渡所得割交付金	株式等譲渡所得割交付金	60,000	0	0	0	0.0
法人事業税交付金	法人事業税交付金	218,000	152,826	152,826	0	70.1
地方消費税交付金	地方消費税交付金	1,631,000	915,032	915,032	0	56.1
環境性能割交付金	環境性能割交付金	59,000	9,942	9,942	0	16.9
地方特例交付金	地方特例交付金 (減収補てん特例交付金)	39,000	107,417	107,417	0	275.4
地方交付税	地方交付税	45,000	0	0	0	0.0
交通安全対策特別交付金	交通安全対策特別交付金	12,000	5,699	5,699	0	47.5
使用料及び手数料	総務費手数料	1	0	0	0	0.0
県支出金	総務費委託金	2	0	0	0	0.0
財産収入	利子及び配当金	6,706	1	1	0	0.0
	財産売払収入	1	2	2	0	200.0
寄附金	総務費寄附金	1	10	10	0	1,000.0
繰入金	基金繰入金	1,202,816	0	0	0	0.0
繰越金	繰越金	2,538,387	2,538,388	2,538,388	0	100.0
諸収入	市預金利子	525	152	152	0	29.0
	雑入	32,861	104	98	6	0.3
市債	総務債	44,700	0	0	0	0.0
	農林水産業債	51,400	0	0	0	0.0
	土木債	498,900	0	0	0	0.0
	公営住宅債	211,800	0	0	0	0.0
	教育債	334,500	0	0	0	0.0
合 計		7,263,312	3,813,073	3,813,067	6	52.5

収入済額の主なものは、

法人税交付金 152,826 千円

地方消費税交付金 915,032 千円

繰越金（繰越明許費を含む） 2,538,388 千円

などである。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	一般管理費	39,677	21,781	17,896	54.9
	財政管理費	10,789	3,659	7,130	33.9
	選挙管理委員会費	1,746	785	961	45.0
	碧南市長・碧南市議会議員一般選挙費	48,775	33,010	15,765	67.7
衛生費	上水道費	138,965	0	138,965	0.0
	病院費	2,379,362	1,379,362	1,000,000	58.0
土木費	都市下水路費	1,760,349	1,760,349	0	100.0
災害復旧費	公共施設災害復旧費	20,000	0	20,000	0.0
公債費	元金	1,045,429	523,747	521,682	50.1
	利子	47,867	18,960	28,907	39.6
予備費	予備費	36,730	0	36,730	0.0
合 計		5,529,689	3,741,653	1,788,036	67.7

(注) 行政課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

病院事業会計負担金	986,923 千円
病院事業会計出資金	392,439 千円
下水道事業会計負担金	1,701,704 千円
市債償還金（元金）	523,747 千円

などである。

(4) 財産管理

行政課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈資産活用課〉

工業用地の確保、市有財産の有効活用、土地開発公社、公共施設等総合管理計画、庁舎及び庁用車両の管理、建設工事・委託・物品の入札及び契約、指名願いの資格審査、建設工事の検査・指導に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び

財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

資産活用課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目		予算現額	調定額	収入済額	収入未済額	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
(款)	(目)	A	B	C	B-C	
使用料及び手数料	総務費使用料	1,036	881	876	5	84.6
県支出金	総務費県補助金	13	0	0	0	0.0
財産収入	財産貸付収入	20,040	5,165	4,711	454	23.5
	利子及び配当金	6,899	6,899	6,899	0	100.0
	財産売払収入	44,593	85,773	85,463	310	191.7
諸収入	雑入	19,460	6,051	5,433	618	27.9
合 計		92,041	104,769	103,382	1,387	112.3

収入済額の主なものは、

財産売払収入(合計5筆 1,616.47m² ÷ 85,463,023円) 85,463 千円
などである。

〈歳 出〉

科 目	予算現額	支出負担行為	差引額	執行率
-----	------	--------	-----	-----

(款)	(目)	A	済額 B	A-B	B/A×100
総務費	財産管理費	448,327	324,275	209,305	72.3
	開発推進費	6,085	1,566	560	25.7
合 計		454,412	325,841	209,865	71.7

(注) 資産活用課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

財務事務全庁総括事業	使用料及び賃借料	101,922 千円
庁舎維持管理事業	需用費	26,905 千円
庁舎維持管理事業	委託料	75,470 千円
庁舎維持管理臨時事業	委託料	26,080 千円
庁舎維持管理臨時事業	工事請負費	35,036 千円

などである。

(4) 財産管理

資産活用課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈地域協働課〉

地域協働の推進、地域まちづくり計画の調整及び推進、連絡委員、市民活動センター、市民憲章の推進、国際交流・姉妹都市及び友好都市の交流、男女共同参画推進、市民まつり、地域イベント、交通安全推進、防犯に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

地域協働課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	総務費県補助金	392	0	0	0	0.0
財産収入	利子及び配当金	258	0	0	0	0.0
繰入金	基金繰入金	5,582	0	0	0	0.0
諸収入	雑入	5,000	1	0	1	0.0
合 計		11,232	1	0	1	0.0

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	姉妹友好都市費	4,496	2,570	1,926	57.2
	市民協働費	164,595	158,909	5,686	96.5
	交通安全対策費	103,466	68,456	35,010	66.2
合 計		272,557	229,935	42,622	84.4

(注) 地域協働課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

連絡委員会等運営事業 委託料	49,173 千円
地域振興事務事業補助金	41,781 千円
区民館等運営事業補助金	32,525 千円
市民活動推進事業 委託料	18,079 千円
交通安全協会補助事業 補助金	10,190 千円
交通安全施設・防犯灯維持管理事業 電気料	20,659 千円

などである。

(4) 財産管理

地域協働課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈防災課〉

防災、各種防災計画、消防団及び消防予備隊、防災意識の普及及び啓発、国民保護法、防災対策の備蓄品、自主防災組織、水防を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽微な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

防災課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
県支出金	消防費県補助金	21,691	14,995	0	14,995	0.0
諸収入	雑入	8,680	7,638	7,607	31	87.6
合 計		30,371	22,633	7,607	15,026	25.0

収入済額の主なものは、消防団員退職報奨金 7,527,000円である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
消防費	消防費	1,094,697	1,031,183	63,514	94.2
	水防費	5,176	1,731	3,445	33.4

	防災費	65,928	29,913	36,015	45.4
合	計	1,165,801	1,062,827	102,974	91.2

(注) 防災課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

衣浦東部広域連合分担金（共通経費分）	934,227 千円
衣浦東部広域連合分担金（単独経費分）	40,066 千円
消防団運営事業 委託料	13,744 千円
消防費臨時事業 備品購入費	20,328 千円

などである。

(4) 財産管理

防災課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈税務課〉

固定資産評価、市民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税及びたばこ税の賦課・減免・徴収・還付・督促、コンビニ納付、差し押え等の滞納処分、国有資産等に対する交付金、特別とん譲与税の受入れ業務等に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

税務課の管理運営に伴う予算執行状況については、次表のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
市税	個人市民税	4,973,600	5,102,112	2,703,764	2,398,348	54.4
	法人市民税	1,225,700	1,268,043	1,266,226	1,817	103.3
	固定資産税	8,896,400	9,311,449	6,376,483	2,934,966	71.7
	軽自動車税	194,301	201,409	191,838	9,571	98.7
	市たばこ税	465,000	272,297	222,938	49,359	47.9
	都市計画税	1,153,700	1,174,528	803,814	370,714	69.7
小 計		16,908,701	17,329,838	11,565,063	5,764,775	68.4
地方譲与税	特別とん譲与税	45,000	15,351	15,351	0	34.1
使用料及び手数料	総務費手数料	2,140	2,256	2,181	75	101.9
県支出金	総務費委託金	125,000	47,235	47,235	0	37.8
財産収入	財産売払収入	1	0	0	0	0.0
諸収入	延滞金	15,300	5,491	5,491	0	35.9
	弁償金	2	2	2	0	100.0
	雑入	398	217	216	1	54.3
合 計		17,096,542	17,400,390	11,635,539	5,764,851	68.1

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	税務総務費	7,482	6,795	687	90.8
	賦課徴収費	156,379	96,595	59,784	61.8
合 計		163,861	103,390	60,471	63.1

（注） 税務課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

固定資産評価等事務事業 委託料 22,563 千円

市税収納事務事業 還付金等 55,582 千円

などである。

(4) 財産管理

税務課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈市民課〉

戸籍・住民基本台帳関係に関する事務、印鑑登録に関する事務、マイナンバーカード及び通知カードに関する事務、中長期在留者、火葬埋葬許可、市民相談及び人権擁護委員、一般旅券発給に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

軽易な誤り等が若干見受けられた。

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

市民課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
使用料及 び手数料	総務費手数料	21,959	11,840	11,547	293	52.6
国庫支 出金	総務費国庫補助金	57,631	10,098	8,602	1,496	14.9
	総務費委託金	1,928	1,410	1,410	0	73.1
県支出金	総務費委託金	145	144	70	74	48.3

諸収入	雑入	42,818	1,972	1,958	14	4.6
合 計		124,481	25,464	23,587	1,877	18.9

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 B/A×100
総務費	戸籍住民基本台帳費	133,584	34,221	99,363	25.6
合 計		133,584	34,221	99,363	25.6

(注) 市民課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

戸籍管理事業 使用料 8,510 千円

社会保障・税番号制度運用事業 補助金 8,602 千円

などである。

(4) 財産管理

市民課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈会計課〉

現金の出納及び保管、公金の振替事務、支出負担行為の確認と支出命令の審査並びに決算の調製、マイナンバー、コンビニ収納、備品の管理、県証紙の受払保管に関する事務等を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 収入及び支出事務について

収入及び支出事務について、調定及び収納事務並びに支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて調定決議書、予算執行

伺書、予算執行状況（差引簿）、契約書類、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

会計課の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳 入〉

令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	収入未済額 B-C	予算現額 に対する 収入割合 $C/A \times 100$
諸収入	雑入	321	157	138	19	43.0
合 計		321	157	138	19	43.0

収入済額の雑入は、愛知県収入証紙売りさばき手数料である。

〈歳 出〉

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	会計管理費	19,738	15,204	4,534	77.0
合 計		19,738	15,204	4,534	77.0

（注） 会計課の管理する予算について計上した。

歳出予算執行額（支出負担行為済額）の主なものは、

歳入事務電算処理委託事業 委託料 11,214 千円

などである。

(4) 財産管理

会計課が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。

〈監査委員事務局〉

例月出納検査、決算審査、財政健全化判断比率等審査、定期監査、財政援助団体等監査、その他監査及び公平審査に関する事務を分掌しており、それに係る財務管理及び財産管理について監査を行った。

その状況は、次のとおりである。

(1) 総括

監査を実施した事務は、適正に執行されていると認めた。

(2) 指摘項目（注意事項）

なし

(3) 財務管理

ア 支出事務について

支出事務について、支出負担行為が法令、予算等の定めに従って適正に処理されているかについて予算執行状況(差引簿)、旅行命令簿、その他関係帳簿の監査を行った。

イ 予算執行状況について

監査委員事務局の管理運営に伴う予算執行状況については、次のとおりである。

一般会計

〈歳 出〉 令和2年10月31日現在（単位 千円・％）

科 目 (款) (目)		予算現額 A	支出負担行為 済額 B	差引額 A-B	執行率 $B/A \times 100$
総務費	一般管理費	470	51	419	10.9
	監査委員費	3,382	1,860	1,522	55.0
合 計		3,852	1,911	1,941	49.6

(注) 監査委員事務局の管理する予算について計上した。

(4) 財産管理

監査委員事務局が管理している備品について、備品管理システムにて登載事項及び保管状況について監査を行った。